



サマーレクリエーション2017

in Niseko

サザンオールスターズを聴きながらドライブするなら、こんな空の下がいい。

そう言えばきっと誰しもが頷いてくれそうな、真っ白な入道雲が沸き立つ夏空。7月29日、恒例のサマレク当日を迎えました。

今年の参加者は80名以上。稀に見る大人数です。子供たちにとっては夏休みの楽しい一日が、ご参加いただく看護師さんや先生方にとっては忙しい毎日をリフレッシュする時間が、そして我々18人の新入教室員にとっては、同期全員で協力する貴重なイベントの一つが幕を開けました。

まずは恒例となっている日中のレクリエーション。今年はゴルフ、テニス、ラフティング、果物狩り&バームクーヘン作り体験の4つを設けました。例年同様、ゴルフでは山蔭教授にもご参加いただきました。幹事が景品も用意するなど入念に準備した甲斐あって、大いに盛り上がったようです。テニスは入局を検討してくれている学生さんや、家族連れでご参加いただいた先生方と和気藹々とした時間を過ごすことが出来ました。ラフティングは特に看護師さん方にも多くのご参加をいただき、最高気温29℃とジリジリ太陽が照らす下、学生気分でワイワイ賑やかに楽しめました。果物狩り&バームクーヘン作り体験は、ご家族連れを含めた最多の参加人数を引っ張るべく幹事が奮闘してくれました。みんなで1時間かけて焼いたバームクーヘンは、グループごとにフワフワ感や味が違いなかなか面白

かったと聞いています。果物狩りでゲットしたさくらんぼもお裾分けしてもらいましたが、さすが北海道、とてもおいしかったです。

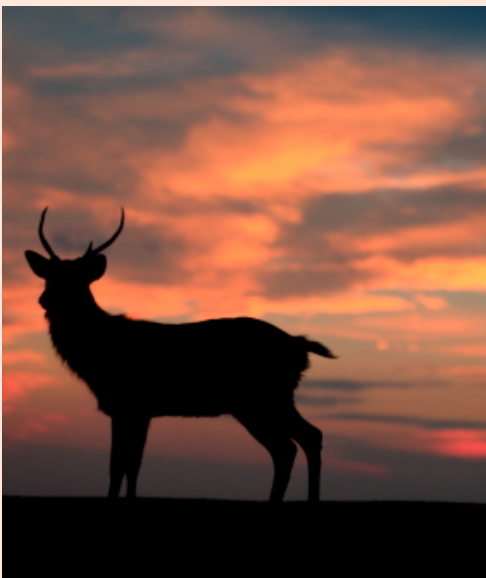
屋下がりには各々ニセコのコテージに到着。新入教室員18人が初めて全員集合しましたが、自己紹介もそこそこに総力を挙げて80人分の夕食の準備を始めました。バーベキュー担当が用意してくれたたくさんの食材を前に、一時は日没までに間に合うのかと不安が過ぎりましたが、そこはわが同期達（自画自賛）。あちら、こちらで仕切ってくれる人が現れ、細かいことに気づく人が現れ、看護師さんや先生方にもご協力をいただきながら効率的に時間は過ぎていきました。個人的には炊飯器5個分のお米を炊いていたら途中でブレーカーが落ちていて全然炊けていなかったというハプニングもありましたが、これもまた同期の機転でなんとか解決しました。

こうして着々と準備は進んでいきますが、それでも暇を持って余してしまうお子さんたち。ここでスイカ割り担当の登場です。スムーズな進行で飽きさせません。さすがわが同期達。結果、お子さんたちは期待以上に大いに盛り上がってくれました。暑さも手伝って、あのすいかの瑞々しさと甘さは確かに格別だったと思います。

そして夕刻、気づけば準備完了。とうとう乾杯です。バーベキュー担当が一生懸命仕込みをし、同期男性陣が一生懸命起こしてくれた火です。美味しくありません。歓声が上がるときのレベルです。お酒も進みます。また今年はカレーも用意しており、こちらも担当者の入念なレシピ研究の成果で大盛況でした。お子さんの参加も多かったこともありとても喜んでもらえたようです。美味しいご飯を食べながら楽しい時間を過ごすことが出来ました。ひとしきり食事が落ち着くと、花火大会へ移行します。お子さんたちのテンションもMAX。電灯もまばらなコテージ周辺が次第にオレンジ色から群青色に染まる中、花火のとりどりの光が、子供たちの笑い声とともにあたりを照らしました。あの独特の白い煙と火薬の匂い。そして見上げれば満天の星空。頭上の多すぎる星々に、誰かが「そばかすみたい」と眩きました。大人になってもこんなに無邪気で楽しい夜が過ごせるんだな、と、なんだかしみみりと感じてしまうくらい幸せな時間でした。

次第に一人また一人と人数が減っていく中、二次会会場は深夜まで宴が続きました。

翌朝。朝食担当が手配してくれたサンドイッチを各参加者に配布し、チェックアウトの時刻をもってサマレクは終了となりました。2日目も天気は快晴。じりじり焼けるような太陽です。名残惜しさと達成感を抱きながら、各々帰路につきました。



～最高の仲間たちと 過ごした楽しい一日

毎日手術室で顔を合わせるメンバー。心から尊敬している上級医の先生方。新人麻酔科医にも患者さんにもいつも優しい看護師さん達。そして、困った時に励ましあえて、切磋琢磨できる同期達の顔。そういう姿は見慣れています、あの陽圧換気の手術室から抜け出して、一緒に太陽の下で過ごすともまるで別人のようで、でも不思議なことに仕事中と同じくらい魅力的なメンバーでした。そして今回初めて集合した18人の同期達。きっと全員揃うことは数える程度しかないのかもしれませんが、たった1泊2日でも一緒にサマレクの幹事が出来たことが大切な経験になりました。数年後に、あのときは...とみんなで語り合える思い出になっているといいなと、心から思います。

最後になりましたが、ご多忙の中ご参加いただいた山蔭教授をはじめとする諸先生方、看護師さん、ご家族の皆様、研修医・学生の皆さん、本当にありがとうございました。拙い幹事ではありましたが、皆様のご協力によって無事サマレクを終えることが出来ました。同期一同、心より感謝申し上げます。お疲れ様でした！

